



日本
山岳会

「高尾の森づくりの会」

第1回 育樹祭



2016年4月10日(日)

開会式会場: 高尾の森ベース 集合時間: 9:30

- 9:30 開会式 ご挨拶、間伐作業の説明
- 9:45 記念撮影、班分け: A、B、C、Dの4班
- 10:00 班ごとに現地へ(登り片道1時間程度のハイキング)

作業会場: 板当国有林 201林班 駒木野沢地区

- ・ 現地への移動、作業は班別に行動します。スタッフの指示に従い、ケガの無いよう作業を行ってください。
- ・ 作業終了後は現地で昼食をとります。お弁当を持って行って下さい。その後、班ごとにベースに戻り、自由行動となります。
- ・ ベースでは、トン汁などを用意してお待ちします。展示コーナー・丸太切り体験コーナーも設けています。

お帰りのバスの時刻: 「日影」バス停発・高尾駅行き

13:43, 14:13, 14:43, 15:13, 15:43

法人会員の班分け(株式会社名省略)

- A班: 京王電鉄、伊藤ハム、高尾登山電鉄
- B班: ユニカミルタ、メタウォーター、丹光会丹麗会、グローリーエンジニアリング
- C班: アサヒビール、電源開発
- D班: 河内屋、好日山荘、富士電機、三越伊勢丹

参加の皆さんにお願い

1. 受付で、ネームプレート、ヘルメット、手袋、飲物などを受け取り、プレートに名前を書いて着けて下さい。リボンの色：A班—赤、B班—青、C班—黄、D班—緑
2. トイレはこのベースの奥に設置しています。作業会場にも簡易トイレあり。
3. 山道ではゆっくり間隔を取って歩き、なるべく山側を歩きましょう。
4. 作業地は傾斜地です。石や丸太を落とさないように気を付けて下さい。落石があったら、大きな声で「ラク！」と知らせて下さい。上方で作業しているときは、下方に入らないように注意しましょう。
5. ケガをしたらスタッフに申し出てください。ベースには医療班が待機しています。その他、わからないことや質問がありましたら、スタッフにお尋ね下さい。

育樹祭で行う作業は間伐です！

- ・ 間伐作業の林は、17年生のヒノキの林です。
 - ・ 手鋸を使って間伐作業を行います。
 - ・ 直径10cm程度の木を伐り倒し、枝を払う作業です。
-
- ・ 作業の手順、道具の使い方は、現地でスタッフが実演を交えて指導します。
 - ・ 作業の介添えもスタッフが行いますので、安全第一でゆっくり作業を行ってください。
 - ・ 刃物を使用しますので、指に触れて怪我をしないよう注意しましょう。



なぜ間伐をするのか ——間伐の効果——

- ① 植栽してから木々が成長してくると林の中が混み合い、隣どうして枝葉が重なりあうようになる。この状態ではそれ以上枝・葉を広げることが難しくなり、お互いに成長を阻害してしまう。
- ② そこで、一部の木々を抜き伐ること(間伐)により枝葉を広げる空間をつくってやる。
- ③ 残された木々は枝葉を広げることができ、より多くの光が降り注ぐようになって、幹も太く枝葉がしっかいとした健全な木に育ち、その結果、災害等に強い健全な森林となる。
- ④ 間伐の結果、林内に光が入り下層に植生が生える。これにより、森林の土壌が守られるとともに、生物多様性の向上につながる。
- ⑤ また、雨水が土壌へ浸透する量も多くなるため、水源かん養機能が向上する。
- ⑥ さらに、間伐された森林では、残された木々の成長が促進されるため、二酸化炭素の吸収も増え、温室効果ガスの削減機能も発揮する。

第1回育樹祭実施要領

2016.4.27

1. 日時:平成 28 年 4 月 10 日(日) 会員集合時間 8 時 30 分 集合場所:高尾小下沢ベース
会場準備、受付などの担当者は 8:00 頃までにベースに集合 (高尾北口から 7:12 発のバス乗車)
2. 募集人員:100 人 (一般公募せず法人会員のみ)
3. 4 月の日程: 4/9 定例作業、4/10 育樹祭
4. 間伐の場所:板当国有林
5. 班割り **※各班リーダー、サブリーダーは、3月末までにスタッフを人選のこと。**

作業班	間伐本数	人員 員 安	リーダー	サブリーダー	スタッフ
A	35	41	<input type="checkbox"/> 守永	山口、早川	△ 早川 *前川 ○湯川
B	29	35	<input type="checkbox"/> 小南	山崎喜、村田	△ 金井 *小木曾 ○程島
C	21	35	<input type="checkbox"/> 十河	一戸、	△ 安井 *大森 ○一戸
D	22	35	<input type="checkbox"/> 高橋	齋藤、日向	△ 日向 *鈴木 ○伊藤
本部			川久保		総務、キッチン、医療・救急の本部詰め担当 トランシーバー:川久保、福井
計	107 本	146人			

(ハンドマイク携行、トランシーバー、*写真、○救急セット携行)

注)間伐本数107本は、手鋸で実際に切り倒した本数

A班の人員41人は、会員15人+法人会員26人

B, C, D班の35人員は、会員10人+法人会員25人を想定

6. 開会式(9 時 30 分開会:総合司会進行 (龍))
 - (1)挨拶 ①河西代表、②法人代表
 - (2)当日の実施要領(川久保)
 - (3)ストレッチ体操(小木曾)
 - (4)全員による記念撮影(茂出木協)
 - (5)班分け後現地出発(各班 10:00 頃より順次出発)
7. マスコミ対応(事務局長)

参加人数は受付結果を担当責任者(小木曾)は事務局に報告、聞かれたら事務局対応。

8. タイムスケジュール(概略)

開会式	出発	間伐(含む昼食)	懇談等	後片付け
(9:30)	(10:00)	(11:00~12:30)	(13:30~14:30)	(14:30~15:30)

留意事項

1. 作業の安全を期すため、班毎に打合せを行い、ケガのないよう細心の注意を払い間伐を行う。
2. 会員の車は貯木場脇スペースに駐車し、そこから歩く。
又はベースまで乗り入れ、記念碑付近に駐車。ベースへの乗り入れは 8 時 00 分までとする。
(法人車両、荷物搬入等の車輛等は乗り入れ可。駐車はベース奥又は記念碑付近へ。誘導:永田)
3. 式典会場の設営は、前日に天幕準備、当日の朝立ち上げを行う。(諏訪、全員で手伝い)
受付テーブル、横断幕、拡声器など。その他小雨が予想される場合は、シート等の準備。
受付で、ヘルメット・資料・名札・班分けリボン・軍手等を配布する。
(ヘルメットを持っている会員は持参する事)
4. 懇親会用の肉類を伊藤ハムさん、ビールをアサヒさんに依頼する。(龍)

5. 会員はバンダナ(A:赤、B:青、C:黄、D:緑、F:ピンク)を着用する。(小南)
(バンダナを持っている会員は持参する)
6. 各班のベースから板当国有林まで順番は下記の通りとする。
行き:D班、C班、B班、A班の順(各班の間隔は5分程度)
帰り:A班、B班、C班、D班の順(各班の間隔は5分程度)
(各班安全な場所で作業手順を説明し間伐を行う)
7. 各班の作業用具は新規に設置する物置に、鍬、かけや、ロープ等を運び上げる。
(物置の設置は9日以前に完了すること(龍)、ベースに降ろす作業用具等は当日撤去する)
8. ベースのトイレは、レンタルトイレ2台増設する。(手配:松川)
板当国有林には、2箇所に簡易トイレ(穴掘)をA,B班とC,D班の適地に各1箇所設置する。
9. 体験・展示・救急班は腕章をつけて対応する。(腕章は標識看板担当で準備)
10. 体験班は、下山後直ちに対応できるように、事前に丸太を準備する。
11. 各班リーダーは、4/10打ち上げの班会員の出欠を確認し、3月末までに幹事(松川)に連絡する。
打ち上げは「FUMOTOYA」で17:00～、参加費1,500円/1人で行う。(会計湯川、各班で集金)
12. 小雨決行。ただし、荒天で中止の場合は、ホームページに掲載。担当:十河 掲載依頼:龍
雨天のとき、間伐作業は危険であるため中止し、植樹地見学や林道歩きなどの自然観察に切り替え、
食事はベース、小屋又はターフ下でとる。
13. 担架は使用しない。間伐の場所に近い林道に車2台を救急用として用意する。(笹原車、松田車)
14. 裏高尾の駐在・八王子消防(白澤)、町内会(峯尾)には早めに連絡する。
15. 参加案内は通信2月号に掲載、関係機関、法人企業への案内(龍)、HP掲載(十河)
16. 標識、看板の必要な班は、標識・看板担当(小南)に早めに依頼する。
(昨年製作されたものもあるので事前に確認する)
17. トランシーバー連絡体制のテストは、4/9に各班実地で交信テストを行う。
育樹祭当日、各班トランシーバー担当は現地到着時間、作業終了時間を本部へ連絡すること。
18. マイク等電気機器の電池交換、端末の充電(川久保)を事前に行う。
19. 一般ハイカーに道を譲るなどの気を配る。
20. 雨バージョンで、プロジェクターにて我々の活動紹介を行う準備をしておく。(茂出木)

以上

第1回 育樹祭役割分担

担当欄の○印は責任者

2016.4.27

敬称略

* 責任者は、スタッフを確定してください。

項 目	担 当	摘 要
実行委員長	○石井、小山	実施要領作成、全般管理・終日ベース
事務局	○龍、小南	法人への案内送付、受付名簿・班割振表作成、配布物品等在庫確認・提供依頼、リボン(赤、青、黄、緑)、バンダナ、手袋、チラシの作成、印刷 4/4
人用名札作成	○石井/安藤・西村	人名札製作(150)、紐購入
案内板・標識・腕章作成、設置	○小南/川久保・松田	作成・設置(4月9日までに完成)
受付	○小木曾/ 会員、法人	人員整理、誘導 記帳、物品配布
ヘルメット配布	○組澤/中林・程島	ヘルメットの出庫・回収、手袋配布、ファブリーズ(消毒)
会計	○湯川 松川(信)	打ち上げの会計など、参加費等の徴収は無し
会場設営・道具	○諏訪/組沢・中林・程島・峰尾	設営:受付テント・机・横断幕・拡声器 ベース環境整備、トイレ、駐車整理
体験	○三葉/佐々木・仲	丸太切り
展示・販売	○茂出木(協)・横川・ものづくり班	活動・写真展示、 木工品などの展示販売、気仙沼産わかめ販売
キッチン	○加藤(信)/福井	伊藤ハムさんと調整(肉類)依頼:龍 法人会員からビールの寄贈 依頼:龍
誘導 車はベース乗入れ可	誘導員の配置はしない 貯木場の借上げはしない	定時便(駅前バス停) 7:12、8:12 臨時バス便(定時便と同じ駅前バス停) 7:32、7:52 臨時バス・増発依頼:中野(京王電鉄)
医療、救急	○渡辺(トランシーバー) 医師 渡辺先生 井上病院 館町 042-664-5833 八王子医療センター館町 042-655-5611	救急医療班: 終日ベースに待機 医師依頼:河西 各班の救急要員と連携、救急セット トランシーバー送受信確認、救急車両誘導
写真・ビデオ	○茂出木(協)	集合写真・スナップ・ビデオ

第1回育樹祭参加者班別割り振り

班	法人	人数	会員見込み	合計
A	伊藤ハム	16		
A	京王電鉄	8		
A	高尾登山電鉄	3		
A	計	27	15	42
B	コニカミノルタ	—		
B	メタウォーター	—		
B	アジレント	0		
B	グローリー齋藤	11		
B	丹光会、丹麗会	11		
B	計	22	15	37
C	アサヒビール	14		
C	電源開発	18		
C	計	32	15	47
D	富士電機	6		
D	好日山荘	1		
D	河内屋	6		
D	三越伊勢丹	5		
D	計	18	15	33
本部	計		15	15
合計		99	75	174